

弘前大学 太宰治記念「津軽賞」

# 地域探究論文 高校生 2022 コンテスト

自らの地域についてオリジナルな視点で研究し、規定の字数以内で表現した小論文を募集します。  
(2022年実施)

独創的な地域論・地域提案で、  
自分の力を試してみよう。

## 個人部門

1200字以内

総合的な学習(探究)のチャレンジ目標として、  
グループでエントリーしてみよう。

## グループ部門

2000字以内

※3名まで

地域を  
観察して、

真理を  
探究  
しよう。



国立大学法人 弘前大学

人文社会科学部 / 教育学部 / 医学部  
理工学部 / 農学生命科学部

# 弘前大学 太宰治記念

# 「津軽賞」

## 地域探究論文 高校生コンテスト 2022年夏 募集開始

自らの地域についてオリジナルな視点で研究し、規定の字数以内で表現した小論文を募集します。(2022年実施)

**対象** 高校生の個人、もしくは3名までのグループ

**賞** 「最優秀賞(津軽賞)」他

**部門**

- 個人の部 (1200字以内) 独創的な地域論・地域提案で、自分の力を試してみよう
- グループの部 (2000字以内) 「総合的な探究の時間」のチャレンジ目標として、グループで応募してみよう

**応募期間** 2022年7月1日～9月30日(予定)

(募集要項など詳細は2022年1月ごろ公表予定)



弘前大学長 福田眞作

### 地域探究を通じて「自分がほんとうに学びたいこと」を見つけよう

— 太宰治記念「津軽賞」の設立にあたって —

太宰治(津島修治)は、弘前大学の前身の一つ、旧制官立弘前高等学校を卒業しました。彼の中期の佳品として知られる小説『津軽』(1944年)は、戦局が悪化する中、大人になった著者が出身地を訪れた、という体裁で書かれていますが、地域の地理、人物、社会への卓越した観察眼と、人間に対する深い洞察にもとづいて編まれており、優れた地誌、地域論として読むこともできます。

弘前大学は、太宰治のこの事績を記念して、高校生を対象とした地域論文コンテストを設立します。第1回の公募を来年度、2022年夏に開始します。

高校生の皆さんが自らの地域を研究するとき、「着眼点」、「考えるプロセス」、「表現」、いずれも人それぞれ異なるはずです。グループで研究するときには、得意な「役割」もそれぞれ異なるでしょう。

地域をよく観察して、大いに真理を探究してください。皆さんの「個性」が端的に表出される探究学習を通じて、自分がほんとうにやりたいこと、学びたいことに気づくはずです。

弘前大学は、この探究学習が皆さんの一生の財産になると考えます。高校生の皆さんのご応募をお待ちしています。



国立大学法人 弘前大学

人文社会科学部 / 教育学部 / 医学部 / 理工学部 / 農学生命科学部

〒036-8560 青森県弘前市文京町1 ホームページ <https://www.hirosaki-u.ac.jp>

